

令和5年度

入善町立入善小学校

令和6年2月6日



学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」



教室の様子をご覧ください。ほぼ毎日更新 <http://www.nyuzen-e.tym.ed.jp/>

宿泊学習は必要ですか

校長 内山 真之

英語に「体験」という言葉ではなく「経験」(experience)という言葉しかないそうです。学校には「体験学習」として計画している活動がたくさんあります。先日、5年生は冬の宿泊学習に行ってきました。入善町の多くの小学校は「冬の宿泊学習」を行っていましたが、現在、「冬の宿泊学習」を実施しているのは入善小だけです。

5年生には出発式で「入小、自慢の体験学習です」と紹介しました。近隣でも4年生の宿泊学習やスキー学習をやめた小学校もあり、学校行事が見直されています。

そんなことを考えながら、私も5年生の1泊2日の冬の宿泊学習に参加しました。1日目はアルペンスキー。初めてスキーをする子も多く、スキー靴の履き方から習いました。雨の中、滑りにくい雪質です。手袋もウェアもびちゃびちゃになっています。



夜の活動は準備不足もあり、うまく進みません。「全然ダメだった」と反省する姿がありました。2日目。クロスカントリースキーでは、何度も何度も転んでいます。

立山から学校に戻ると全く雪がないのです。夢だったのかなと思うほど「雪上の活動」が非日常的な体験だったことに気付きます。「ただ楽しかった」ではないのです。「なんかよかったです感じかな?」「ああ、そんな感じです」とうなづきます。雪、雨がより特別な体験してくれたのでしょう。冬は濡れた物を自分で乾かして荷物も自分で片付けてパッキングします。「じりつする子供の育成」を教育目標とする本校にとって、冬の宿泊学習は重要な学びの機会だと感じました。

「仲間ともっといい関係になれた?」と聞くと、ほとんどの子が手を举げます。楽しかった体験は、すぐに忘れます。やっただけで何も学ばないこともあります。私も失敗ばかりして、ようやく懲りたことがあります。「体験」は知的操作を経ることで、また使える「経験」となり、「経験」はどうも「痛い目に遭うことが多い」ようです。

- | | |
|----|--|
| 4年 | 秋の宿泊学習【黒部市ふれあい交流館あこや~の】 |
| 5年 | 冬の宿泊学習【らいちょうバレー、立山青少年自然の家】 |
| 6年 | 秋の宿泊学習【立山青少年自然の家】
冬のスキー学習【らいちょうバレー】 |

宿泊学習、体験学習を良い経験として生活に生かして欲しいものです。

1月18日～19日 5年生冬の宿泊学習

5年 竹内 陽葵

わたしが宿泊学習で心に残ったことは、2つあります。

1つ目は、スキーです。少し滑ってからすぐにリフトに乗りました。こわかったし、スムーズに滑らなかつたけど、滑る回数を重ねていくと、うまく滑られて楽しかったです。

2つ目は、クロスカントリースキーでした。想像では、もっと滑らなくて安定しているかと思いつか、滑るし、すぐ転んでしまうのでびっくりしました。でも職員さんのアドバイスを聞いて、最初より坂を登るのが速くなつてうれしかったです。

チューブそりやキャンドルサービスなど、いろいろなことをして、とても心に残りました。この助け合い、協力し合った経験をたくさんのことにつなげていきたいと思います。

1月 18日～19日 5年生冬の宿泊学習



校内給食週間（1月 22日～29日） 給食ありがとう集会

「給食ありがとう集会」が1月25日にランチルームで行われました。私たちに給食を作ってくださっている栄養教諭の伊藤先生と5人の調理員さんの紹介があり、子どもからの感謝のプレゼント渡しがありました。給食委員会がよく準備をしてくれました。

給食週間には、給食の作文、給食標語の紹介。そして、6年生が考えてくれた「リクエスト給食」メニューの紹介がありました。どのメニューに決まるのでしょうか。



1月 25日 富山大学データサイエンス連携推進事業

5年生を対象に説明会が行われました。富山大学の学生が開発した気象データプログラムを活用し、県内の観測地点のデータを入善小学校が利用でき、県内各所のデータを比較できます。少しレベルの高い環境を子どもたちに用意してやりたいと思います。



1月 30日 6年生スキー学習

6年生のスキー学習をらいちょうバーレースキー場で実施しました。遠足も宿泊学習も雨だった6年生。今回は、ごほうびのような青空になりました。5年生の時の経験もあって「上達した」「おもしろかった」という声が多くありました。卒業前のいい思い出になつたことでしょう。

